

1997

(平成9年)

1月



No. 329

広報さかい

佐井村 村民憲章

- 1. 学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
- 1. 健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
- 1. 勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
- 1. 自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
- 1. 心身ともに健全な子の育て、暖かい家庭と村をつくります。

編集と発行/〒039-47 青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20 佐井村役場企画調整課 ☎0175(38)2111



迎春

謹 賀 新 年

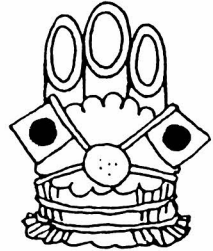


皆様のご多幸を

お祈りいたします

佐井村長

東 出 昇



新春インタビュー

村長に聞く

問 新年の抱負について、特に村政の重要課題についてお聞かせ下さい。

村長 その前に昨年中は村政各般に渡り村民皆様のご理解ご協力を頂き運営でございましたことに、深く感謝し、お礼申し上げます。先ず道路・下水道事業、簡易水道事業、漁港の整備など住民に身近かな社会資本の充実や、福祉・保健に関する充実は、将来に向けて大事な事業であり優先的に取組んで参ります。平成九年度の新規事業としては現在予算編成作業中ですが、防災行政無線施設の整備、佐井消防分署の新築は計画年次に入れますし、福浦小中学校は改築にとりかかります。

なお、村営住宅の整備事業は特に力を入れて進めたいと思っております。この際地元産の木材を多用した佐井村らしい住宅にしたいと思っております。また、大佐井川添いに、本村と川目を結ぶ「ふるさと林道」とアルサスから黒岩間の漁港道も県と協議しながら着工いたします。

問 赤十字の里づくり構想についてお聞かせください。

村長 今、時代の価値観は、老若男女を問わず、物の豊かさより、自然とのふれあいや人との交流といった精神的な豊かさを求める傾向が強まっています。

日露戦争の時(明治三十八年)、わが村出身の三上剛太郎軍医が戦場で手製の赤十字旗をつくり、これを掲げて敵味方の別なく負傷兵の治療に当たった精神こそが村発展の原動力となると思っております。赤十字の旗の下に村民の心を一つに結束し、お互いに励まし合って幸せな村づくりをしたい。

近く、「三上剛太郎物語」が出版されますので楽しみにしてください。

また、昨年、青少年赤十字国際交流事業の一環として中学生六名をインドネシアに派遣致しましたが、「赤十字の里づくり」構想の実現のため、これからも様々な事業を展開していきます。



問 温泉ボーリングが始まったと聞いておりますが、温泉開発をどのように進めるおつもりですか。

村長 温泉は、村民の長年の希望であり、すでに中道地区においてボーリング工事に着手しています。今回は、科学的な調査（電磁探査）を綿密に行っており、必ずや温泉が出るものと期待を膨ませております。そのあかつきには、村民の健康づくり、保養のための施設も計画しなければなりません。第一段階としては、観光客用の大規模なものではなく、地元の村民が気軽に利用できるような施設計画を立てたいと考えています。

問 地元の産物を活用した地域の活性化をどう進めていくお考えですか。

村長 地元にある資源と労働力を活用し、アイデアを生かした付加価値の高い製品を作っていくことが大事です。それが魅力ある産業振興につながっていきます。

たとえば、今脚光を浴びている三内丸山遺跡からポシエツト（小物入れ）が発見されたが、ヒバの皮で編んだ縄文ポシエツトを情報発信したいと考えています。また、手づくりのものを集めた手づくりマーケット（市場）をアルサス周辺に開設したいという構想も持っております。

何かに挑戦していく意欲的な方々が出てくることを期待しています。行政としてもそういう方々を支援していきたいと思っています。

問 最後に、村民に期待することがありましたら。

村長 長寿社会と言われる今日、健康でなければいけない。そのために自分の健康は自分で守る意識が大切です。昨年に続き今年も各地区に血圧計の設置や、講座の開設も数多く開きますので、村の行事には積極的に参加して下さい。なお、身边には資源が沢山あると思いますので、常に新しいものに取組むという意欲を盛り上げてくれることを期待しております。

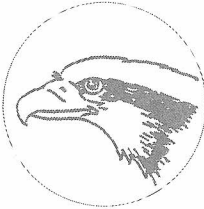
スカシユリ



ヒバ



ミサゴ



佐井村の花・木・鳥



表彰式

産業功労者



田中 由市氏(牛滝)

○永年にわたり漁業協同組合の役員を務められ、昭和二十五年の牛滝漁業協同組合の設立時と、昭和四十一年の四漁協合併時に、漁業で得た豊富な経験と勇気と英断をもって指導に当たり、漁協の経営基盤の充実、強化及び発展に寄与された功績による。



民生安定保健衛生功労者



吉田 順一氏(古佐井)

○永年にわたり保護司として高い見識と社会奉仕の精神をもって、犯罪者の改善・更生に当たり、社会の浄化に寄与された功績による。



村の振興・発展に功績のあつた方々を讃えようと、十一月二十二日にアルサスしおさいホールで、平成八年度佐井村表彰式典が行われました。これは、村の政治・産業経済・文化・教育・その他各般にわたって村政振興に寄与、または衆人の模範と認められる行為のあつた方々を表彰し、自治振興を促進することを目的に、昭和五十九年、佐井村表彰条例を制定。以来六十五名の方々が表彰を受けています。今年も、産業功労者一名と民生安定保健衛生功労者一名の合わせて二名の方が表彰を受けられました。



広

場

村の中での話題、できごと、情報などをお待ちしています。佐井村役場企画調整課広報担当までどうぞ。

☎38-2111

佐井同郷会

年に一度の再会(佐井会)を楽しもうと十二月十五日東京のグランドホテル市ヶ谷を会場に同郷会が開催されました。

会場では、一年ぶりの再会に懇親の輪がいくつもでき、上山会長の挨拶に続き、村長より村の現況報告などが行われました。また村の特産品であるひば製品、こんぶ茶、甘塩うになどの販売も行われ、佐井の土産を手にした。故郷に思いをはせていました。



佐井村人会

毎年恒例の村人会が、青森市において十一月二十四日開催されました。村からは、村長他二名が参加、また今回初めて函館から佐谷会長他六名が参加し、交流会に花を添えました。今後共お互いに交流を継続する事で意気投合、熱気あふれる村人会となりました。

なお、青森村人会は、来年二十周年を迎える為青森事務局では記念誌の発行を計画しています。

しばらくたつたあ



駐在所新築

このほど佐井駐在所の新築工事が終了し、一般にお目見得しました。これは、旧駐在所が手狭で古くなったのと、駐車スペースが無く不便を来していたため、かねてより要望されていたものです。

新駐車場は玄関前の看板や木柱に佐井特産のヒバをふんだんに使い、モダンな仕上りになっています。また、所内には県内初の畳敷のコミュニケーションルームを新設しています。駐在所前をお通りの際は気軽に立ち寄りください。



イルミネーション点灯式

年末の街をいろどるイルミネーションの点灯式が十二月十三日アルサスで行われました。

イルミネーションの規模は年々大きくなり今年も二千個の電球が取り付けられました。これは下北地区で最も多いものだそうです。

当日はポカポカと春を思わせる天候の中、保育所の子供達がクリスマスソングに合わせて踊り、サンタさんからのプレゼントにニッコリ。



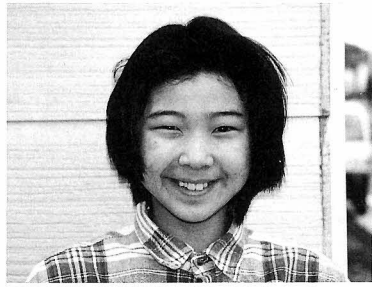
の ど い わ



年に生まれた私たち

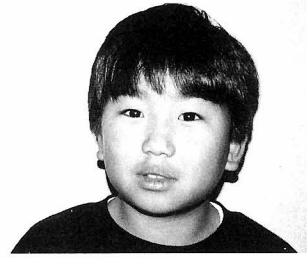
年男年女が語る我が抱負

今年、中学生になるので卓球部で頑張りたいです。動物（ねこ、犬、猿）が大好きなので飼ってみたいです。また、小説を書いているので、続けて行きたいです。



島野 温枝(大佐井)

今年も、友達と仲良く勉強も頑張りたいと思っています。また、挑戦してみたいこととしては、スキューバダイビングです。ただ風邪をひきやすいので健康面にも注意したいです。



坪井 俊祐(大佐井)



田中 真理(磯谷)

今の時期は、スキーがとっても楽しみです。ニセコとかルスツとか北海道の方に行ってみたいし、いろんな所へ旅行もしたいです。よく寝、よく食べ、よく遊ぶ一年にしたいと思います。



宮田 渉(原田)

今年、きちんと決まった仕事について頑張りたいという目標を持っています。酒の飲みすぎ、たばこの吸いすぎに気をつけると共に、交通事故にも留意したいと思います。

家族がみんな、元気に健康で過ごせる年であってほしいです。子供が、中学校、小学校へそれぞれ入学するので楽しみでもあります。



新田 優子(磯谷)

今年も大いに仕事を頑張つて、色々旅行をしてみたいです。また、息子が四月から保育所に入所の予定なので、泣かないで行ってほしいと願っています。



布施 一哉(大佐井)



池田ふさ子(長後)

今年も、体には気付かっていきたいと思っています。特に、風邪を引かないように体を動かしたりして、思い切り運動にチャレンジしてみたいです。



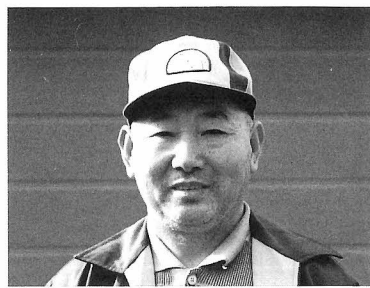
松本 正一(原田)

何より、子供が大好きで、日々の子供の成長の楽しさが自分の張り合いになっていきます。休みの日は、子供達と過ごすことで幸せを感じます。これからも、家族を愛していききたいと思います。



竹内 祥子(牛滝)

家族が、元気で過せることを一番に思っています。私自身、鉢花が大好きなので、部屋中花だらけなくらいです。花を育てていると楽しいので、家族も花の似合うようであってほしいです。



田中 政一(福浦)

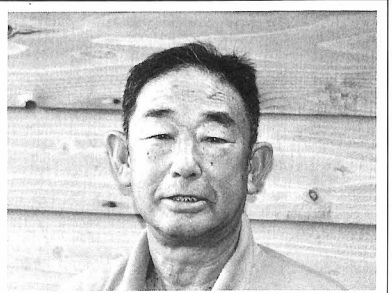
体が資本なので、元気に仕事ができるよう努力して行きます。また、民宿が新しくなったので、お客さんがたくさん来てくれることを願っています。宜しくどうぞ……。

畑で働けるのが一番の楽しみです。自分で作った野菜等で、バランスを良く考えたり、おいしい料理をたくさん作ります。また、種をまく、春が待ち遠しいです。



川谷 ハル(川目)

孫の写るビデオを見るのが唯一の楽しみです。まだまだ元気一杯ですよ。船で漁にも出るので、綱づくりをして手伝って行きたいと思います。

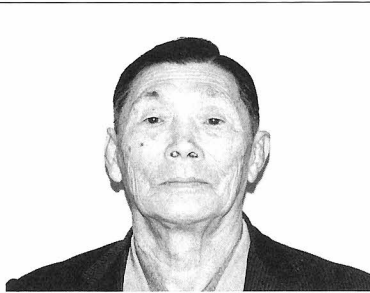


宮木 正三(矢越)



太田 あい(古佐井)

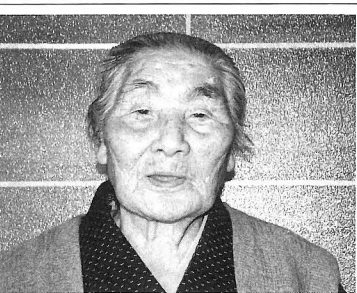
楽しく暮らせるように、毎日感謝の気持ちをもっていきます。忙しく動くことがありがたいし、健康に気をつけて、どこかに旅行でもしてみたいです。



田中勝之助(福浦)

「健康第一！」が私のモットーです。散歩して体を動かしたり、仲間達とゲートボールをして楽しんだりしています。これからも続けていきたいと思っています。

まだまだ、遠くまで歩けるのが唯一の自慢です。「お茶っこ飲み」をしていると楽しいし、元気も出て来ます。何より、健康で暮らせるのが嬉しいです。



山本 まつ(古佐井)

お天気の良い日の浜の散歩が楽しみなのです。地元のが一番好きです。病気をしないよう、何でも食べて、一日一日を大切に過ごせば良いと思っています。



田中重五郎(磯谷)



あけましておめでと〜いございます。

社会福祉協議会 です

(第十三号)

年頭のあいさつ



佐井村社会福祉協議会

会長 福田 梅吉

謹んで初春の、お慶び申し上げますと共に村民の皆様のご健勝とご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年四月一日村では新たに在宅介護支援センターを設置し暖かい思いやりと連帯感に満ちた地域福祉活動の推進を計り、さらに十月一日からホームヘルプ24時間サービス支援事業を新規開始し、要介護老人を抱える家族の介護負担の軽減を図るために実施されたものがあります。

戦後の社会福祉を支えてきた赤い羽根共同募金運動も50周年という節目を迎え「一人じゃない、みんな一緒に生きていく」を目指して歩みはじめています。

又、昨年は新生社会福祉協議会のスタートとし、役員員一丸となり福祉向上に努めてまいりましたが、本年もさらに村民全体の奉仕者としての自負に基づき努力する所存であります。昨年同様村民の皆様のご暖かいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



初心者及び小中学生向けのわかりやすく覚えやすい手話のテキストが(財)全日本ろうあ連盟から出版されております。一般では、手に入りにくい本ですからご希望の方は、社会福祉協議会に申し込んで下さい。

また、日本生命労働組合から寄贈された手話ビデオ(全五巻)も無料で貸出いたします。どなたでも借りられますから、ご希望の方は、社会福祉協議会に申し込んで下さい。貸出し期間は原則として一巻につき十日といたします。

手話ビデオ 貸出し
手話テキスト 借入



教育だより

平成八年度 優良PTA文部大臣表彰を受賞



佐井小

喜ぶに手を宮川会長
みなさんするありがとう

平成八年度優良PTA文部大臣表彰状贈呈式が、去る十一月二十日東京・ホテルニューオータニで行われ、佐井小学校PTA会長宮川英徳氏が出席し受賞しました。

受賞の喜びを宮川会長は、「佐井小学校PTAは、発足してから五十年になろうとありますが、この長い間に会員の積極的かつ協動的な活動と、会の発展充実に限りなく尽力されてこられたのは先輩諸氏のお陰であり、先輩の熱意を絶やすことなく会の目的達成に惜しみなく努力を重ねておられる、現PTA会員各位に敬意と感謝の言葉を贈りたい。」と話していました。

なお、受賞の経過と内容については、下記のとおりです。

- 一、学校林へ観察用 遊歩道設置
 - ① 遊歩道
 - ② 椎茸栽培
 - ③ 草刈り
 - 二、校地整備
 - ① 花壇・教材園の整備
 - ② 遊具の整備
 - 三、学校教育活動への援助
 - ① 運動会の準備・役員
 - ② 遠足の準備等
 - ③ 学年行事の計画・実施
 - 四、PTA新聞発行
 - ① 「愛宕山」を発行し、九十四号になる
 - 五、その他
- また最後に、宮川会長は、「学校五日制が進むこれからの教育は、学校・家庭・地域社会がもつ潜在的教育力を活性化させ、互いに緊密な連携を図らなければならない。こうした時代におけるPTAの果たす役割は、更に重要なものとなる。」
- 今後とも父母の皆様と手を携え、二十一世紀の社会を担う子どもたちの育成に力を注いで行きたい。一層のご協力をお願いしたい。」と新たな決意を述べていました。

祝賀会 開催

祝賀会
祝賀会を開催し、先般の受賞を喜び語り、一層の励みと決意を述べました。

祝賀会を開催し、先般の受賞を喜び語り、一層の励みと決意を述べました。

祝賀会

- ◎ 日 平成九年 二月二日(日) 午後三時
 - ◎ 場 会 場所 アルサス 「しおさい」 ホール
 - ◎ 費 三千元
 - ◎ 締切 一月 十六日(木)
- ※申し込みは 佐井小学校まで

定期演奏会

佐井中学校吹奏楽部

去る十一月二十八日アルサスで佐井中学校吹奏楽部定期演奏会が開かれました。第十七回目を迎えた今年は、昨年に引き続き小・中学校連携音楽交流の一環として佐井小学校、原田小学校の児童の参加を得、厳しい外の寒さとは反対に、明るく暖かい雰囲気での演奏会でした。



生駒大活躍の指揮者に司会

佐井中学校吹奏楽部は、県吹奏楽コンクール青森地区大会三年連続金賞、県大会金賞受賞の輝かしい成果を披露、ジェームス・パワーズ作曲、序曲「サンフラワー サガ」をはじめとして七曲とアンコールに込めて「男はつらいよ」他一曲を演奏しました。

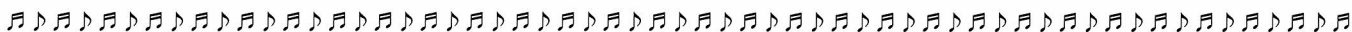
また、原田小学校は十三名の児童が器楽演奏と合唱で「アンデスの祭り」他、世界の歌五曲を、佐井小学校は、四年、五年、六年児童全員とブラスバンド部による「上を向いて歩こう」他二曲を歌と演奏で披露、会場いっぱい詰めた親や児童、生徒は、ちよっと早い「音楽」のクリスマスプレゼントをもらい、大きな拍手で応えていました。



原田小学校 小人数ながらも大きな音で大会



田嶋先生の指揮のもと元気に 佐井小学校



税務・国民年金 情報コーナー



・税金・年金のご相談は
役場の各窓口までどうぞ

農業用免税軽油の交付申請受付について

平成九年に使用する農業用免税軽油の申請を次の日程により受付します。

◎日時 平成九年一月二十日
午前九時から午後四時まで

◎場所 役場財政課

◎持参するもの

①今回新しく申請する方
印鑑 耕作反別証明書、申請機械（トラクターなど）の譲渡証明書

②継続して申請する方
印鑑、耕作反別証明書、免税軽油使用者証、（機械を買替えなどで変更または追加する方はその譲渡証明書）

③青森県収入証紙四〇〇円
①に該当する方。②に

該当する方で免税軽油使用者証の有効期限が平成九年十二月三〇日以前の方、機械に変更がある方。
④返信用郵便切手四三〇円

簡易書留で郵送により

免税証等を交付するため申請者全員。

申請は、指定した日にするようお願いいたします。

なお、農業用免税軽油の申請ができる方は、農業を営む方で、軽油を燃料とするトラクター、耕うん機などを使用して農作業を行う方です。

問い合わせ先
むつ県税事務所
☎8581（内線207）



母子家庭の方々のために

△児童扶養手当▽

◎支給対象

何らかの理由により、父と生計を同じくしていない児童を養育している場合または父が心身に障害のある場合に、その児童を養育している母（または養育者）に対して児童扶養手当が支給されます。

なお、手当の支給は児童が十八歳に達した年度末まで支給の対象となります。

ただし、児童が施設に入所したり、母（または養育者）若しくは児童が国民年金（老齢福祉年金を除く）、厚生年金、恩給などの公的年金を受けているとき、または児童が年金の加算の対象になっていないときは支給されません。なお、昭和六十年八月一日以降に支給要件に該当することになった方については、支給要件に該当した日から、五年を経過した場合には、正当な理由がある時を除き認定請求ができなくなります。

◎手当額

・手当の金額を受給できる場合の手当月額

児童一人 四一、三九〇円
児童二人 四六、三九〇円

・手当の一部を受給できる場合の手当月額

児童一人 二七、六九〇円
児童二人 三二、六九〇円
以下、児童数が一人増すごとに三、〇〇〇円を加算します。（所得制限があります。）

△特別児童扶養手当▽

◎支給対象

精神または身体に障害のある二十歳未満の児童を監護する父または母、若しくはその養育者に特別児童扶養手当が支給されます。

ただし、対象児童が施設等に入所している場合は支給されません。

◎手当額

・重度障害児の場合（一級）
五〇、三五〇円
障害の程度が、身体障害者手帳一級、二級、愛護手帳A程度。

・中度障害児の場合（二級）
三三、五三〇円
障害の程度が、身体障害者手帳三級、愛護手帳B程度。（所得制限があります。）

問い合わせ先
役場住民福祉課

国民年金に加入しましょう 学生の皆さんも二十歳になったら

平成三年四月から、二十歳以上の学生の皆さんも国民年金への加入が義務づけられています。

二十歳になったら、住民票のある市町村役場で加入の手続きをして下さい。親などが代理ですることできます。

学生本人に収入がない場合、親元から保険料を納めていただくこととなりますが、親元の所得等によって、それらも困難な場合には、申請をして認められれば、保険料の納付を免除する制度もあります。

ただし将来、老齢基礎年金をもらうとき、保険料の免除を受けた期間は、納めた場合の三分の一の額で計算されます。

そこで保険料の免除を受けた期間について、十年前までさかのぼって納めることができる「追納」という制度があります。後で経済的に余裕ができたときには、この制度を利用して、将来の年金を豊かなものにしましょう。



「納 税 作品」入賞者発表

この納税作品の募集は、青森県納税貯蓄組合連合会が主催し、「税」を正しく理解していただき、その意識の浸透とその周囲に何らかの形で「税」に関心を寄せていただくことを意図として、県内小、中学校の児童、生徒を対象として、「習字、作文、ポスター」を題材に、毎年実施しているものです。

村内各小中学校からは、43点（牛滝小中学校12点、福浦小中学校14点、磯谷中学校17点）の作品をお寄せいただきました。

ご協力いただきました村内各小中学校の児童、生徒、先生方には、心から厚く感謝を申し上げます。入賞作品は、次のとおりです。

表彰者団体名	作文	習字	受賞者名	学校名
国 税 庁 長 官 賞	○		宮 部 克 徳	牛 滝 中 学 校 3 年
青森県納税貯蓄組合連合会長賞		○	田 中 貴 史	福 浦 中 学 校 3 年
むつ下北青色申告会連合会長賞		○	田 中 悦 子	福 浦 小 学 校 6 年
佐 井 村 長 賞		○	田 中 美 波	福 浦 小 学 校 1 年

去年の十月、日本海沖に発生した低気圧がもたらした秒速五十メートルもの暴風で、ぼくの住んでいる牛滝地区の岸壁のケイソンが動いてしまいました。風の力で何百トンもの重量があるケイソンが壊れてしまったのです。風の恐ろさをまざまざと思い知らされた出来事でした。このとき、港に係留してあった漁船が、岸壁やテトラポットにぶつかって高波をかぶって沈んでしまった地区もありました。牛滝では港湾の整備事業の一環として、壊れたケイソンを直しながら、港を大きくする作業が急ピッチで進められています。そのため、生コン車が狭い道路をひっきりなしに走っています。ケイソンを造るのに、ものすごい量のコンクリートが必要なんだなあと、車が通るたびに、驚きの目で見えていました。

ぼくは工事を興味深く眺めていたとき、その建設費がどこから出ているのかなと疑問がわいてきました。本で調べてみると、港湾をはじめ、道路、上下水道、公園などの公施設は、国民の税金で造られていることを知りました。

つまり、私たちが安全で豊かな生活をするために、税金が使われていたのです。牛滝のほとんどの人は漁業で暮らしていますから、特に港湾の整備は漁師にとってはありがたいことです。ぼくの父は、春先のコウナゴ漁と冬場のトラ漁以外は、建設作業員として働きに出ています。父は、「税金がもつと安くなればいいのに」と悔やしそうにもらすときがあります。でも、「父さんだけが税金を払ってるして、克徳が学校で気持ちよく勉強できるんだ。だから一生懸命勉強しねばバチあたるぞ」と、笑いながら言う父を見てると習字に書いた「納税思想の高揚」という言葉を思い出しました。

ぼくが学校で使っている机も椅子も、チョーク一本さえも、父たちが働いて納めた税金が姿を変えたものなのです。税金はとられる一方ではないことが分かりました。税金は、姿を変えて、ぼくたちや地区の人々にちゃんと還元されていたのです。牛滝は、佐井村全体の漁獲量の四〇％の水揚げを誇って



牛滝中学校三年 宮部 克徳

税のもつ 意味の重さ

「税金はなぜ必要か」今までもこんなことを考えてみたこともありませんでした。でも税金がきちんと納められることによって、牛滝の人たちが安全で豊かな生活を保つことができるのですから、税はとっても大切だと思うようになりました。

ぼくは、来年都市部の工業高校に進学する予定です。よく考えてみると、ぼくが工業高校を卒業するまでに、たくさんのお金が使われることが分かりました。つまり、技術者を養成するために必要な施設、設備を整えるための莫大な費用が税金がまかなわれているのです。それを知ってからは、税金のむだづかいはできない、真剣に勉強しなければという気持ちにさせられます。その税の中には、父の苦

います。これからも漁業で生きる地区なので、港湾の整備は重要だという話を父から聞かされました。



国税庁長官賞伝達式 むつ税務署長より伝達

'96 ハイライト

写真でふりがえる1996年 SAI

April

- 1日 在宅介護支援センター開設
- 7日 牛滝交流センター落成式
- 8日 小中学校入学式



春爛漫 どかどかの一年生

May

- 8日 サケの稚魚放流
- 19日 消防団定期観閲式
- 31日 植樹祭



植樹祭 緑の少年団も大奮闘

June

- 9日 がんかけまつり
- 11日 小学校陸上競技大会
- 29日 保育所運動会



がんかけまつり 天候に恵まれ盛り上がったがんかけまつり

January

- 5日 季節労務者協議会・定期大会激励懇談会
- 7日 消防団出初式
- 19日 水産振興基調講演会・「津軽海峡・南極の海」
- 30日 保育所雪上運動会



年始めしはれる中に出初式

February

- 4日 むつ下北子ども会郷土芸能発表会
- 17日 中学校旧校舎お別れ会
- 21日 交通死亡事故ゼロ四千五百日達成



白鳥とふれ合う保育所の園児たち

March

- 2日 「福浦の歌舞伎」食談義
- 3日 下北地域伝承郷土芸能発表大会
- 5日 健康づくり講演会
- 10日 婦人のつどい



大勢の参加者でにぎわった「歌舞伎の里」福浦での食談義

今年はいったいどんなドラマが 待ちつづけているのだろう……

October

- 1日 24時間ヘルプサービス開始
- 13日 保健・福祉大会
- 17日 知事とのふれあい談義
- 26日 産業フェア (27日まで)



November

- 3日 郷土芸能発表会
- 8日 老人のつどい
- 22日 保育所おゆうぎ会・表彰式
- 24日 青森市佐井村人会



December

- 5日 行政懇談会 (19日まで)
- 15日 東京佐井同郷会
- 20日 あすなるクリスマス会



July

- 1日 川目線定期バス開通・電算システム稼働
- 14日 村民体育大会
- 23日 仏ヶ浦まつり
- 26日 郡身障スポーツ大会



August

- 1日 防波堤壁画制作開始
- 8日 あすなる夏まつり
- 15日 成人式・商工会夏まつり
- 26日 原発地区別説明会 (9月6日まで)



September

- 7日 水産振興基調講演会・「マダラの生態」
- 14日 箭根森八幡宮例祭 (16日まで)
- 15日 県民駅伝



『つけようね わが身を守る 反射材』

十一月八日に老人のつどいが行われ交通安全について呼びかけました。

夜間の歩行中、交通事故に遭う半数が六十五歳以上の高齢者と多くなっています。高齢になるにつれ反射能力が低下し、地味な服装になるため交通事故が多くなることから母の会では、反射材の効用と積極的な利用を呼びかけ集まった高齢者へチラシと一緒に反射材を配布しました。

これを機に、反射材の利用者が増え、交通事故防止につながってくれば良いと願っています。



交母だより



佐井村
交通安全母の会

老人のつどいで反射材配布

三名受賞

青森県交通安全フェスティバル

十一月八日むつ市文化会館で青森県交通安全フェスティバルが開催されました。

冒頭、母の会会員として多年にわたり活動し、交通安全に顕著な功労のあった方々に對する表彰があり、佐井村交通安全母の会からも三名が表彰を受けました。これも会員、そして村民の皆様のおかげと深く感謝しています。

交通安全は生涯学習とさえ言われています。交通事故をなくすためには一人一人が日常生活の中で交通ルールとマナーをよく理解し、実行することが無事故につながるものと確信しています。

これからも、地域の交通安全活動に協力していきたいと思えます。

『皆様の御指導、御支援よろしくお願い申し上げます。』
受賞者

- 交通安全章 『緑十字銅章』
松谷三枝
- 県警察本部長・県交通安全母の会連合会長連名表彰
加賀やわ子
- 県警察本部長・県交通安全協会連名表彰
東出ミヤ



中学校前歩道に街路灯設置

念願だった街路灯が中道の中学校前歩道へ十一月二十七日に設置されました。

これは、十月十七日に行われた『知事とのふれあい談義』の席上、母の会々長からの要望に早速応えてくれたものです。

夜道でも見やすくなり、交通事故防止になればいいと思っています。



カーブミラー清掃

矢越・糠森

十一月二十七日に矢越地区の理事数名が強風、雨等で汚れたカーブミラーをきれいに清掃し、改めて交通安全を祈りました。他の地区でもカーブミラーの清掃を行い、交通安全に努めたいと思います。



冬道の交通安全運動

冬期間は、積雪・路面の凍結などで交通事故が多くなります。

- 冬道の運転では、次のことに心がけましょう。
 - 一割のスピードダウン
 - 二倍の車間距離
 - 三分早めの出発
- 家庭から、地域から、全村から悲惨な事故のない明るい毎日を過ごしましょう。

お知らせ コーナー

佐井村行政手続条例

十二月二日から施行

村では

皆さんの暮らしに係わりのある村が行う許可や認可などの手続きについてどういった要件を満たせば許可が得られるかなど、いつでも皆さんが見られるように簿冊にして役場の窓口に備えました。

行政手続条例は次のことをねらいとして定められました。

一、 村の条例や規則に基づいて行われる許可や認可などの申請に対する事務処理をいかにわかりやすいものにするか（申請に対する処分）

二、 許可や認可を与えたものを取り消したり、停止させたりする場合、村民の権利をいかに保護するのか（不利益処分）

このことを踏まえ、村では次のとおり定められました。

一、 村が行う許可や認可等について『どういった要件を満たせば許可や認可が得られるのか』を判断するための審査基準を定めました。

二、 許可や認可の申請に対し『その申請が出されたから村が結論を出すまで概ねの標準的な事務処理期間』を定めました。

三、 許可や認可をされた処分の取り消しや停止をするといった処分を行う場合『どういったことになると取り消されるのかなどの要件』を定めました。（不利益処分基準）



出かせぎされる皆さんへ 事故見舞金制度

加入しましょう

◎加入できる方

一ヶ月以上一年未満の期間住んでいる村を離れて仕事される方で、仕事が終わって後に再び帰ってくる方（常雇の方でも加入できる場合があります。）

◎加入申し込み及び掛金

村の窓口へ申し込んでください。いつでも加入できます。なお、掛金は村で負担します。（本人のほか、家族等の代理でも行うことができます。）

◎有効期間

加入した日から一ケ年です。

◎見舞金の給付額

次のとおりです。

種類	金額	給付を受けるための条件
死亡見舞金	100万円	出稼先へ出発してから帰宅するまでの死亡
傷見舞金	7万円	出稼中に怪我、病気で1ヶ月以上3ヶ月未満仕事を休み治療したとき
	9万円	同じく3ヶ月以上6ヶ月未満仕事を休み治療したとき
	12万円	同じく6ヶ月以上仕事を休み治療したとき
障害見舞金	30万円	出稼中の怪我や病気が原因で体に大きな障害が残ったとき
火災見舞金	20万円	出稼中に留守宅が半壊以上の火事になったとき
遺族旅費	3万円	出稼者が東北、北海道で出稼中に死亡したとき
	5万円	出稼者が関東で出稼中に死亡したとき
診断書・証明書料	7万円	出稼者が東北、北海道、関東以外の場所で出稼中に死亡したとき
	3,000円	給付申請で診断書や証明書を添付したとき（ただし、2通まで）

問い合わせ先

役場住民福祉課

国の教育ローン

ご存じですか

国民金融公庫では、進学並びに在学中の子供をお持ちの家庭を対象に、高校、短大、大学、専修学校などへ進学する際に必要な資金および在学中に必要な資金を長期・低利で融資しています。お気軽にご利用ください。

◎対象者

高校、短大、大学、専修学校などに入学・在学される方の保護者

◎融資額

学生一人に一五〇万円以内

◎利率

（平成八年十一月現在）
年三・四%

◎返済期間

八年以内

◎据置期間

在学期間以内。最長四年

◎保障

（財）教育資金融資保証基金または保証人

◎返済方法

毎月元利均等返済（ボーナス月増額返済、ステップ返済も可能）

◎問い合わせ先

国民金融公庫青森支店

☎ 0177-232331

青森県の最低賃金

お知らせ

平成八年十月四日から
日額 四、五二七円
時間額 五六六円

通勤手当、家族手当、精皆勤手当等は算入されません。

業種	最低賃金額	
	1日	1時間
鉄鋼業（8.12.26発効） （高炉による製鉄業、表面処理鋼材製造業を除く。）	5,400円	675円
電気機械器具製造業（同上） （電球・電気照明器具製造業及び電子計算機・同附属装置製造業及び医療用計測器製造業（心電計製造業を除く。）を除く。）	4,950円	619円
各種商品小売業（同上） （郡部を除く。）	4,910円	614円
自動車小売業（同上） （二輪自動車小売業（原動機付自転車を含む）を除く、郡部を除く。）	5,255円	657円

照会・相談は

青森労働基準局

☎ 0177-41111

むつ労働基準監督署

☎ 233136



い わ ね ち ら の

医療

厚生行政について

新年あけましておめでとう
ございます。一九九六年中は
皆様のおかげで佐井診療所は
つつがなく仕事をこなすこ
うができました。ありがとうございます
ございました。

一九九七年も皆様の健康、
福祉、医療のため尽力させて
いただきたいと思います。皆
様の忌憚のないご意見とアド
バイスで、できるだけ利用し
やすい施設したいと思います
ですので、ご協力のほどよろ
しくお願いいたします。

一九九七年はより一層全国
的に高齢化が進み、医療機関
の役割が重要となってきます。
新年最初の号と致しまし
て、これからの厚生行政の展望
と医療の発展の見込みにつき
まして書かせていただきます。

健康談話室

長後小学校5年
内田綾華さんの作品

医者数を減らす

まず、「医者数だけ医療
費が増える」と考える厚生省
は、医者の数を減らすことを
何年か前から始めています。
医学部の定員を減らし、医師
国家試験の問題を難しくして
きています。さらに、大学在
学中にスピード違反や飲酒運
転を含む罰金以上の処分を受
けたことのある人には、医師
国家試験の合格判定を厳しく
したり、首尾よく国家試験に
合格しても医師免許の発行を
三ヶ月から六ヶ月遅らせるよ
うになってしまいました。

これで、新しく医者になる
人を減らすことができます。
今年も、医者の定年制が決
定するかも知れません。医師
免許をある年齢で剥奪するこ
とは法律的に困難です。今議
論されているのは、ある年齢
で保険医資格を剥奪すること
です。

国民皆保険の時代に保険医
を剥奪されることは、医者で
ありながら診療するなという
ことになります。うまく考え
る物です。

医者を減らして医療費を削
減したところで、解決されな
い問題が残ります。青森県な
どの医者の足りない県や全国

のへき地では、全国的に医者
が余ってきているこの時代で
さえ、医者を確保することが
困難となっています。

ではどうするか。へき地支
援病院という制度をし始めて
います。大間病院クラスの病
院に二千万円程度与えて、医
師派遣の支援をするというも
のです。実際大間病院が候補
に挙がっているのですが、未
だに医者は増えていません。
県外の余っている医者がわざ
わざ家族を連れて青森県のへ
き地に来てくれるかは疑問が
残るところです。この制度が
どう展開されていくかは今年
にかかっていると言えましょ
う。

薬剤費を減らす

日本は世界的に見ても薬の
種類が多く、薬剤費が異常に
多いのです。これにはいろい
ろな歴史的な背景があるので
すが、ここでは述べません。

昨年からは薬剤を八項目以上
だしている病院が損をする
仕組みになりました。当診療
所でも薬を減らされた人がい
たでしょう。

今年からは薬や湿布、目薬
などは患者さんの全額自己負
担にしようとする動きがあり
ます。全額までならぬとも、

薬によって患者さんの負担率
が異なるようになるかも知れ
ません。

健康保険の自己負担率 を変えろ

現在は七〇歳以上の方は月
に一、〇二〇円払うだけで、
外来医療をいくらでも受けら
れますし、国民健康保険の本
人の方は医療費の一割だけ支
払えばよいことになっていま
す。これを、三割ないし五割
の負担にさせようとしている
のです。

私自身は、高額になった人
に対する救済策さえしつかり
していれば良いことだと思
います。というのも、実際に
のない薬を診療所へもらいに
来る人はいるからです。診察
なしでなぜ薬などをもらいに
来るのは、診療所を薬屋さん
と間違えているのではないか
と思ってしまうのです。

少し脱線しますが、薬代だ
けでもある程度自己負担にし
ても良いかもしれないと思
います。医者の指導料や看護婦
さんの技術料などを保険で負
担するようにすればよいので
はないかと思うのです。現在
医者の技術料はかなり低く設
定されています。

例えば虫垂炎（いわゆる盲

腸)ですが、手術に対して約八万円しか技術料が設定されていません。その中から医者二人、看護婦さん三人の手当、消毒薬やガーゼ代などを出さなくては行けないのです。これでは、一般の開業医さんが簡単な手術もしなくなるのも無理はありません。開業医さんが手術しなくなると、薬で儲けようとするのも無理はありません。

病院や診療所の機能分化

去年から、県立中央病院、弘前大学病院、むつ病院などの大きな病院を受診するには、診療所からの紹介状(診療情報提供書)がないと初診料が高くなる仕組みになっています。診療所や大間病院クラスはそこで解決できることはそこで解決してもらって、それでも手に負えない病気を大きな病院で診る、という図式になっています。

診療所の医者はいろんな病気を診れて、紹介できるタイミングを見逃さない判断力が大切になってきています。自分分は内科しか診れない、という医者は、診療所で働いては行けなくなるし、そういう専門医は大きな病院でしか働け

なくなるでしょう。

余談ながら、自治医科大学は「へき地診療所ほど優秀な医者が必要である」という信念のもと、厳しい教育が行われています。私は不真面目な学生だったので、へき地診療所で働くようになって自分の不勉強を反省しています。閉話休題。

昔は病院には半年とか一年以上入院している人がざらにいたものです。治療のしようもない人や、逆に元気な老人が沢山いたものです。わたしも子供心に「なんでこの人たちは入院しているのだろうか」と思ったものです。

去年あたりから大間病院でも不必要な長期の入院をさせてもらえなくなっています。これは長期の入院になると、保険上かかった医療費を全額請求できなくなったからです。長く入院となると患者さんにはみえないものの、病院にとっては赤字会計となってしまいます。だからだと入院させないで、ぱっと退院させるほうが病院会計には有利にはたらくようになったのです。

そのかわり老人保健施設、特別養護老人ホームといった施設がこれまでの「だからだ

入院」の役割を担うようになったのですが、下北地区はまだまだそれらの施設が少ないのです。特別養護老人ホームに至っては二年以上待たなくては入所できないという状態です。入所待ちの間に亡くなってしまおうということになりかねません。

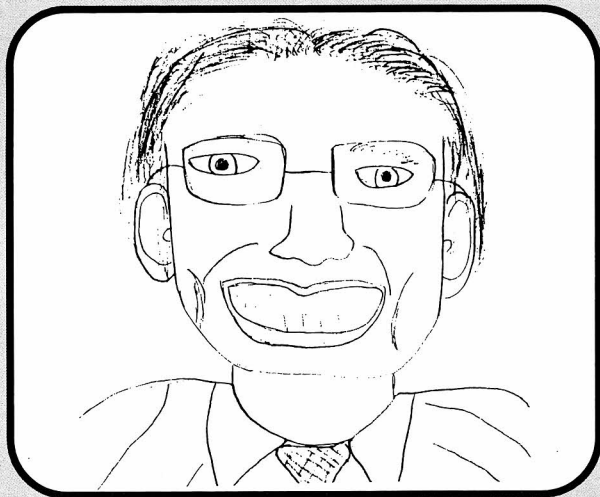
そうするとしわよせは家庭になってきます。今年さらには家庭で介護が必要な人が増えます。しかもただの寝たきりではなく、身体の各所にチューブが入った状態で退院してきて、家で医療行為が必要な患者さんが増えるでしょう。

介護が重要なポイントになるため、今年には介護保険の議論が再び活発になるでしょう。北通地区には老人保健施設がありません。訪問看護ステーションもあります。大間に建設中の特別養護老人ホームも平成一〇年開設予定です。

それらが整備されるまでの役割は佐井診療所や大間病院が担わなければならないのでしようが、保険上も人的にも限界を超えています。

今年には老人介護の問題が大化する年だと思います。医療、福祉、保健で目の離せない激動の年になるでしょう。

Dr. 吉岡似顔絵コーナー



磯谷小学校6年

横浜ゆかりさんの作品

1月の休診日

14日・28日
(火) (火)

= 佐井診療所 =

☎38-2261

村の動き

戸籍の窓口

12月15日現在

◎お誕生おめでとう

船越 淳基 (一孝)	大佐井
佐藤 朱華 (昇)	原田
宮木 和也 (利文)	大佐井

◎ご結婚おめでとう

(和田 大作)	古佐井
(後藤 浩子)	大佐井

◎おくやみ申し上げます

若山 直衛 (勝枝)	古佐井
石戸 あさゑ (守)	古佐井
館脇 ヤヨイ (純一)	矢越
川畑 寅吉 (吉房)	矢越
根戸内 キン (忠幸)	古佐井
田中 彌左衛門 (孝一)	福浦
畠中 英子 (幸雄)	大佐井

※個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は、届出の際、係に申し出て下さい。

佐井村の人口

11月30日現在

		(前月比)
男	1,682	(+ 9)
女	1,704	(- 7)
計	3,386	(-16)
世帯数	1,117	(- 4)

満1歳おめでとう!!



◁奥本 早季ちゃん
(勝博・栄子) 大佐井

第16回

佐井村青少年健全育成推進大会

全国青少年健全育成強調月間中の十一月二十日、アルサスにおいて『手をつなぎ みんなで伸ばそう 若い芽を』をスローガンに「第十六回青少年健全育成推進大会」が開催され、あすの佐井村を担う青少年の健全育成に努めることを誓い合いました。

まず、青少年健全育成に功績のあった個人表彰と感謝状の贈呈のあと、主催者を代表して青少年育成佐井村民会議の内藤清美会長が「現状を認識し家庭、学校、地域が一体となり決意を新たに青少年健全育成運動を推進しよう」と訴えました。

また、第三十二回大間地区少年防犯弁論大会で最優秀賞の佐井中学校三年田名部亜耶乃さんが「ぬくもりのある家庭づくり」と題し発表し、次に八月十五日から八月二十一日まで青少年赤十字国際交流事業「インドネシア訪問の翼」と称しインドネシアを訪問した佐井中学校二年山口美雪さん、内藤春菜さん、磯谷中学校三年福田久美子さん、長後中学校三年大石和歌子さん、福浦中学校三年田中貴史さん、牛滝中学校三年竹内由香理さんが自らの体験をもとに発表しました。

最後に下北教育事務所次長二本柳直衛先生が豊富な経験をもとに「子の眼 親の眼」と題して貴重な講演を行い、参加者に多大な感銘を与えて大会を終えました。

